

プログラム名(テーマ) 自然大好き 友達大好き

目指す児童・生徒像 友達と協力して自然に積極的にかかわることを通して、自然のすばらしさや友達の大切さに気づく児童

	起床後	朝食	午前の活動	昼食	午後の活動	夕食	夜間の活動	その他
1日	7:30 出発式 7:40 学校発		9:45～14:15「支えあって地蔵クライミング」 地蔵岳登山 ・登山口までバスで行く。 ・途中お弁当を食べ。記念写真を撮る。		14:30 青少年交流の家着 入校式 ・荷物の整頓 17:00 タベのつどい		19:00 「炎を囲んで友情の火を燃やそう」 キャンプファイヤー 21:00 入浴 就寝準備 22:00就寝	
	事前学習 ・赤城山や地蔵岳について調べる。 ・林間学校についての学年・班・個人目標を決める。		目標 ・地蔵岳を最後まで歩きとおすことを通して、やりぬいた充実感を得る。 ・雄大な赤城の山々の景色に感動する。 ・体力のない児童のいる班を先頭に班ごとに一列に連なって登る。 ・一定のペースで休憩を適宜取りながら登る。				目標・・・自然の中の炎を囲んで、友達の大切さを再確認する。 ・夕食後レク係はキャンプファイヤーの準備をする。 ・「ビリーブ」を肩を組んで歌う。 ・最後の夜話は友情の大切さや自分が周りの人の支えられていることを感じさせる話にする。	
2日	6:30 起床 洗面・清掃 7:10 朝のつどい		9:00～12:00 「支えあってみんなでチャレンジ」 AAP(42名) 「赤城の自然を感じよう」 オリエンテーリング(42名)		13:00～16:00 「赤城の自然を感じよう」 オリエンテーリング(42名) 「支えあってみんなでチャレンジ」 AAP(42名)		19:30～20:45 「スターダストメモリー」 星空観察 21:00 入浴 就寝準備	
			AAP目標 ・活動を通して仲間とのコミュニケーション能力を深める オリエンテーリング目標 ・友達と協力して課題を解きながら自然の中を活動することを通して、赤木の自然に親しみ、協力の大切さを学ぶ。 ・AAP 1班10名～12名の編成 ・講師4名依頼 ・オリエンテーリング 1班5名～6名の編成で行う。 ・オリエンテーリングは班長に笛を渡す。 ・マップは全員に渡す。		目標 同左 ・AAP 1班10名～12名の編成 ・講師4名依頼 ・オリエンテーリング 1班5名～6名の編成で行う。 ・オリエンテーリングは班長に笛を渡す。 ・マップは全員に渡す。 講師料8,000×4×2＝64,000		目標 ・星空の美しさにひたる。 ・暗闇の中で自分が頼るものは友達の肩だけという体験を通して、自分が支えられていることを再確認する。 ・星空観察の場所に行くときに、懐中電灯を消し、班で一列になり肩を持って進む場所を設ける。 ・寝て観察できるようにビニールシートを用意する。	
3日	6:30 起床 洗面 7:10朝のつどい		8:00 清掃 退所準備 9:00～12:00 「自然の中で協力カレーを作ろう」 野外炊飯(カレー作り)		12:30～13:45 「交流の家を探検しよう」 室内オリエンテーリング 14:00 退校式 16:00 学校着 帰校式			
			目標 ・協力カレー(みんなで協力して作った今まで食べた中で一番おいしいカレー)をつくることを通して、協力の大切さを学ぶ。 ・後片付けまで含めて「協力カレー作り」であることを理解させる。		目標 ・友達と協力して交流の家に隠されている問題を見つけ解くことを通し、交流の家を知り、協力の大切さを学ぶ。 ・交流の家のいろいろなところに問題を隠し、さらにそれを総合してひとつの解答になるような問題を用意する。 このアクティビティは、雨天で他の活動ができないときに差し替える。		事後指導 ・林間学校で見つけた自分のがんばりや友達のよさを書かせる。 ・オリエンテーリングの表彰を行う。 ・自然の中で自分が見つけた秘密の発表会をする。	

下段には、めあてや指導者、班分け、費用、準備、事前・事後指導、留意点などを記入。